

かんざき



発行：令和4年6月5日
神前地区市民センター
☎ 326-2751
FAX 325-2070
団体事務局（13時～17時）
☎、FAX 327-1501

神前地区ホームページ（アドレス kanzaki-yokkaichi.com）もご覧ください。

「子育て広場」 からのお知らせで～す !!

- ★日 時：7月4日（月） 10:00～11:30
- ★場 所：神前地区市民センター 会議室
- ★対 象：未就園のお子さんと保護者
- ★内 容：ほんわかさんの読み聞かせ
- ★問合せ：神前地区主任児童委員 杉野 まり 川村 まり
神前地区市民センター TEL 326-2751



神前こども園 子育て支援センターにし



7月 : 月曜日～金曜日（祝日を除く）
対象 : 主に乳幼児（0歳～3歳）とその保護者
利用時間： 9:30～14:30
コロナ禍では、午前・午後の入替制
問合せ：TEL 326-4408

三重西幼稚園

〔なかよし会〕

日程：7月 4日（月）親子であそぼう！
11日（月）サマーキッズ 楽しく遊ぼう
13日（水）何を作ろうかな？
19日（火）誕生会をします。身体測定もしましょう
利用時間：10:00～11:30

問合せ：TEL 332-8976

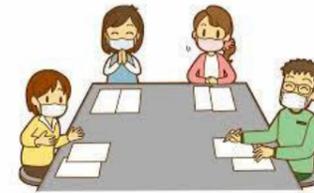


新型コロナウイルスの感染状況等、今後の状況により時間を短縮させていただいたり、中止となる場合もあります。
参加される際は、密を避け、マスクの着用・検温・手指の消毒などご協力をお願いいたします。

神前地区同和教育推進協議会「2022年度 総会」、 「人権フェスタかんざき拡大実行委員会」が行われました。

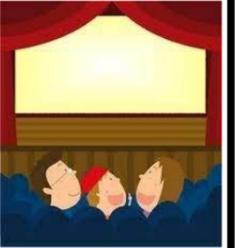
5月13日（金）、神前地区同和教育推進協議会「2022年度 総会」及び「2022年度人権フェスタかんざき 拡大実行委員会」が、神前小学校体育館で行われました。

同推協の主催による、「夏の啓発委員研修会」や「秋の地区別・団体別懇談会の開催」、「フィールドワーク」や「同推協のつどい」が、ここ2年間新型コロナウイルス感染拡大のため、なかなか思うように開催できなかったため、今年度は新型コロナの状況を見ながら、できることをできるだけ工夫して行っていくと決議されました。



その第1弾として「人権フェスタかんざき」を6月12日（日）に映画会として、神前小学校体育館で、定員を決め人数制限をして、感染防止対策も万全に実施されるそうです。

（詳しくは「同推協だより」をご覧ください。）



人権一口メモ 「いじめ問題の解決には」

「どうして『いじめられている方』が、逃げなきゃならないのでしょうか。」
「『いじめている方』が、病んでいるのです。」
欧米の一部では、「いじめた方」を病んでいると判断して、いじめた方にカウンセリングを受けさせるそうです。
問題があるのは「いじめた方」なのに、「いじめられた方」がカウンセリングを受けさせられて、学校にも行けなくなる状況はおかしいと思うのです。
「ミステリーというなかれ 整君の言葉より」

各自治会ホームページ実行委員が決まりました。

今年度の神前地区各自治会のホームページ実行委員さん方が表のように決まりました。
自治会での出来事や行事、各自治会の紹介などは、この委員さん方を通して、ホームページ運営事務局まで届けていただくことになります。

各自治会で独自に行われている行事で、ぜひ区内又は市内、大きくは全国に知っていただきたいことがあれば、どんどん記事にして委員さん方に届けてください。

委員さん方に任せっきりにするのではなく、各自治会の一人一人が神前地区のPRを発信していきましょう。

神前地区ホームページ運営事務局

神前地区市民センター内 団体事務局

TEL 327-1501（担当 山本 13:00～17:00）

各団体やサークルにもホームページ運営委員はみえます。行事のお知らせや会員募集などホームページをどんどん利用してください。連絡は事務局へ。

菅原町	嘉志摩芳夫
寺方町1区	山田 統雄
寺方町2区	鈴木 弘子
高角町	中川 里美
高角町矢合	清水 浩己
曾井町	川村 艶子
尾平町（西）	浅川 勝広
尾平町（東）	江川 英昭
尾平町南	平尾 光男
上名ヶ丘	佐藤 房雄
美里ヶ丘	佐野しのぶ

「アイリスアンケート家庭の防災備蓄」調査結果④



家庭の防災備蓄

前回、家庭の防災備蓄を3段階のステージに分けて考えるというお話をしました。

第1ステージは、「災害発生直後に生き残る」ための「防災ポーチ」(小物入れ)で、災害発生時に命を守るための準備です。

第2ステージは、「災害から2日間生き延びる」ための「非常持出袋」の準備で、2日間生き延びるためです。

そして、第3ステージは、「災害から1週間生き延びる」ための準備です。いよいよ食料の備蓄が重要になります。(もちろん飲料水の備蓄が必要です。簡易トイレも絶対に必要です。)

でも食料は、改めて「防災非常食備蓄」として用意しなくても、普段から缶詰やレトルト食品、乾物類(カップ麺等)を使っていれば、家に必ずそれらがあるはずなので、それを「防災備蓄」として活用することもできます。数ある食品の中でも、常温で保管でき、しかも長期間保存がきく缶詰やレトルト食品、乾物類は家庭の食料備蓄品としてうってつけです。しかも普段食べ慣れているということが大切です。災害時は精神的なショックが大きく不安で食欲がなくなります。しかし、食べなければ生き延びることはできません。



いわゆる災害時用として売られている食品(乾パンやアルファ米など)もよいのですが、中には高価なものも多く、なかなか普段から食べ慣れるというわけにはいきません。同じ缶詰でも、普段は日常用、災害時は災害用と考えればよいのです。

だから、買い物に行くとき、缶詰を買ったら1個多く買います。レトルト食品も3つ使う時は5つ買います。乾物類(カップ麺等)も少し多めに買います。そうすれば、食べなかった残りが災害時用の防災食になります。



では、どれぐらいの備蓄が必要でしょう。答えは1週間分です。1週間分というとても多くの食品が目につかびます。しかし、1週間家族が食べるものがあればよいということです。例えば、1、2日目は冷蔵庫の中の食品(例えば野菜やハム、ソーセージ等)を主に食べます。3、4日目は冷凍庫の中の食品(冷凍食品等)を中心に食べます。4、5日目は缶詰やレトルト食品、乾物類を食べます。これで5日間は過ごせます。すると、あと2日分備蓄すればよいということになります。

但し、これには条件があります。冷蔵庫や冷凍庫の中の食品を災害時に食べることを考えて、普段からカセットコンロなども用意しておくということです。

つまり、普段の生活の中で災害時(備蓄)を考えて生活することになります。
神前女性防災の会「アイリス」



自動車文庫 巡回予定

7月13日(水) 13:40~14:10 神前地区市民センター
7月21日(木) 10:40~11:10 尾平町集落センター
7月21日(木) 14:40~15:10 美里ヶ丘2号公園

今年度のあいさつ運動推進委員が決まりました。

令和4年度あいさつ推進委員

菅原町	増田孝幸さん
寺方町1区	秋葉稔男さん
寺方町2区	鈴木弘子さん
高角町	林崎和久さん
高角町矢合	清水浩己さん
曾井町	川村幸輝さん
尾平町	小川 純さん
尾平町南	平尾光男さん
上名ヶ丘	佐藤房雄さん
美里ヶ丘	奥山恵子さん

令和4年度の各自治会「あいさつ運動推進委員」さんが、左の表のように決まりました。

令和2年度から神前地区一斉に開催している「あいさつ運動」も3年目を迎え、一つの区切りの年を迎えました。「あいさつ」という生活習慣を、一つの「運動」として神前地区の方々と一緒に、みんなで意識して取り組んできましたが、日々の生活習慣として、定着しなければなりません。

今年は、3年間の総括として、推進委員さんを中心に、あいさつの意味をもう一度じっくり考え、身につけて、「気づかないうちに自然と口から出る言葉」となってくればよいなと思っています。そうすれば、神前地区は一つの大きなコミュニティーになり、つながりと絆がある人たちの集まりになり、防災にも防犯にも強い、「安全安心なまち神前」になれると思います。今年も意識してください。



神前地区連合自治会



熱中症は、暑く湿った環境で過ごした時などに発生します。
熱中症を予防し、暑い夏を元気に過ごしましょう。

1. 喉が渇いていなくても、こまめに水分補給をしましょう。
2. 日頃から暑さに備えた体づくりと体調管理をしましょう。
3. 上手にエアコンや扇風機を使い、部屋の中を涼しくしましょう。こまめな換気も忘れずに。
4. 屋外で人と2m以上(十分な距離)離れている時はマスクを外しましょう。

四日市市 健康づくり課 TEL: 059-354-8291

アイリス防災教室を開催します。参加しませんか？

5月10日(火)、神前女性防災の会「アイリス」の総会がありました。
今年度は、ここ2年間余り具体的な活動できなかつたので、地域のみなさんとできるだけ防災についての学び合い活動を行っていくことが決議されました。

その1回目として、右の通り「ハザードマップの見方使い方」や防災ゲームをする防災教室を開催します。

四日市のハザードマップは昨年度「洪水ハザードマップ」として改訂されました。副題として「逃げどきマップ」という名前がついています。今年も集中豪雨の時期になってまいりました。転ばぬ先の杖として、ハザードマップを正しく理解し、自宅からの「逃げどき」を確認しておきましょう。

但し、新型コロナウイルス感染症がまだ収まっていないため、今回は神前地区を二つに分け1回目(今回)は西部地区(菅原町、寺方町1区、寺方町2区、高角町、高角町矢合)、2回目は、来年2月になりますが、東部地区(曾井町、尾平町、尾平町南、上名ヶ丘、美里ヶ丘)で開催したいと思います。西部地区の女性のみなさん、ぜひ参加していっしょに防災について学びましょう。お申し込みを待っています。



【申込方法】

電話(326-2751)か、FAX(325-2070)、
メール(kanzaki-mgr@city.yokkaichi.mie.jp)でお申し込みください。

【申込締切り】6月30日(木)定員になり次第締め切ります。

お家にハザードマップがありましたらお持ちください。 神前女性防災の会「アイリス」

第1回 アイリス防災教室

日時 7月9日(土)
9:00~11:30

場所 寺方町公会所(寺方町大日寺の隣)

定員 20名(西部地区
菅原町、寺方町1区、2区、高角町、高角町矢合の方)

内容 「洪水ハザードマップの見方使い方」
その他防災ゲームなど

仲間 神前女性防災の会「アイリス」会員も
いっしょに学びます。

助言 防災士 吉田弘一(地域MGR)



「はもりあ四日市」で “本のリサイクル市”を開催します

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日が平成11年6月23日であることにちなみ、毎年6月23日~6月29日は、男女共同参画週間とされています。

そこで、男女共同参画センター「はもりあ四日市」では、この期間中「本のリサイクル市」を開催します。

はもりあ四日市の図書コーナーでは、「男女共同参画」に関連する本をはじめ、絵本や雑誌を多数取り揃えて貸出しています。

今回、古くなった本や除籍になった本を無料でお譲りします。(お一人様10冊まで)ぜひ、「はもりあ四日市」にお越しください。

期間：6月23日(木)~6月29日(水)9:00~17:00

(日・月・祝日は休館です)

お問合せは、「はもりあ四日市」(電話354-8331)までお願いします。

地域づくりマイスター養成講座 受講生募集

市民協働安全課では、「地域を元気にしたい」、「顔の見えるご近所関係を築いていきたい」という方に、必要な知識・スキル等の習得を目的とした、地域づくりマイスター養成講座を開催します。

地域のまちづくりに興味をお持ちの方、ご応募をお待ちしております。

◆開催日時	7月23日、8月13日、9月3日、10月1日、22日、11月5日、19日、12月10日(すべて土曜日、全8回)の9:30~12:00 (11月5日は9:30~16:30)
◆場 所	四日市市総合会館7階 第3研修室ほか
◆内 容	地域社会と住民自治に関する講義や事例紹介、効果的な取材・広報について、地域資源のマッピング演習、レポート作成など
◆修 了	全8回中5回以上の出席と、800字程度のレポート提出で、修了証を交付
◆定 員	40名(応募者多数の場合抽選)
◆申込締め切り	6月30日(木)
◆問い合わせ先	四日市市役所 市民協働安全課 電話354-8179/FAX354-8316

受講者募集

四日市市民大学 一般クラス

四日市市民大学(一般クラス)は、四日市市在住、在勤、在学の方ならどなたでも受講していただける講座です。今年度は「高齢社会」「クラシック音楽」「子育て」「大学における学術研究」等、5つのコースを開催します。複数コースの受講も可能です。詳しくは、広報よっかいち6月下旬号 または市ホームページでご案内しています。申し込みはがき付の講座案内は、市民生活課(市役所5F)、各地区市民センターなどにあります。専用フォームからも申し込み可能です。多くの方のお申し込みをお待ちしています! **申込締切：6月30日(木) 必着** 申込み専用フォーム

お問い合わせは、
四日市市 市民生活課(☎354-8146)まで

市民税・県民税
(第1期)

納期限は
6月30日(木)です



ボランティア募集！神前郷土資料館の整理整頓作業



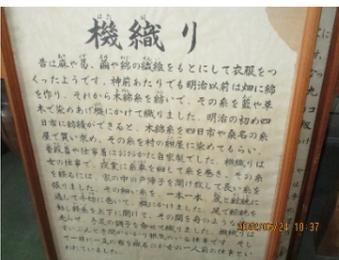
みなさんは「神前郷土資料館」をご存じですか。神前小学校の南側にある建物です。

ここは、地域に残る「昔の農機具や生活用品」が展示してある歴史資料館です。現在ではなかなか見ることができなくなった農機具や生活用品を通して、郷土の歩んできた農業の歴史や

生活の歴史を忘れないようにし、今の農業や生活を振り返るためにとても大切な意味のある資料がたくさん展示してあり、小学校の子どもたちの学習にも役立っています。



パンフレットあります



大きなパネルもあります

この資料館は、数年前に「かんざき風物誌編集委員」の方々が、雑多に品物が入られてあった建物を整理して、創り上げていただきました。現在も毎月1回程度集まり、来館者に見やすく、分かり易いように展示品を並べたり、説明パネルを設置したりしていただいています。

しかし、編集委員の方々も高齢化し、重たいものを移動する作業や高い所へ掲示するために持ち上げる作業に危険が伴うようになってきました。

そこで、地域の方々の中で資料整理や資料館内整頓の作業をお手伝いしていただけるボランティアの方を募集することにしました。

神前地区の郷土資料に興味や関心をお持ちの方で、月1回程度の作業日にお手伝いしていただける方を募集します。ぜひ参加していただきたいと思います。「参加してもいいよ。」と言われる方は下記連絡先までご連絡ください。



神前は養蚕も盛んでした



農業も徐々に機械化されました



ボランティアでお手伝いしていただける方は、こちらまでご連絡ください。

連絡先 神前地区市民センター内 団体事務局 Tel 327-1501 (担当 山本 13:00~)

かんざき風物誌編集委員会 事務局 Tel 326-2751 (担当 吉田 8:30~)

かんざき風物誌編集委員会・神前地区連合自治会・神前地区社会福祉協議会

神前地区社会福祉協議会「令和4年度 総会」が書面評決で行われました。

4月25日(月)、神前地区社会福祉協議会の「令和4年度 総会」が、書面評決で行われ、今年度の各部会の方針や組織が承認されました。

(詳しくは、「社協だより」をご覧ください。)

その中で、行事に関しては、5月の「小さな運動会」、「地区運動会」及び6月の「バスによる社会見学」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止としました。

また、その後の行事である10月の「グランドゴルフ大会」や11月の「文化祭」、来年1月の「ウィンターウォークラリーインかんざき」は、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、開催するか中止にするかを社協役員会や実行委員会で判断し、決定することになりました。決定され次第、「社協だより」や「センターだより」でお知らせしますので、確認して下さい。



また、その後の行事である10月の「グランドゴルフ大会」や11月の「文化祭」、来年1月の「ウィンターウォークラリーインかんざき」は、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、開催するか中止にするかを社協役員会や実行委員会で判断し、決定することになりました。決定され次第、「社協だより」や「センターだより」でお知らせしますので、確認して下さい。



令和4年度 地区文化祭は中止します。

令和4年度の神前地区社会福祉協議会総会では、「文化祭などの開催は、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら開催を考える」と決められました。

そこで、5月23日(月)の社協役員会において、早速議題に取り上げられ、役員の方々全員で議論し考えたところ、下記のような問題点が出されました。

- ① 新型コロナウイルス感染が心配される中で、飲食関係の出店は難しいこと。
- ② 入場者の行動把握作業が難しいこと。
} 誰がどこへ行って、どの店で買い物したのか、どの展示物を見たのか等、
 万が一、感染者が出た場合、濃厚接触者を特定するための資料にする。
- ③ 文化祭へ出品、出場される方々の準備が早々に始まるため、開催の有無を早急に判断しなければならないこと。
- ④ 今までとは全く違うスケジュールを考えなければならないため、様々な関係機関と連絡連携をとる時間がないこと。

これらの課題を解決するには時間が必要で、今年度の文化祭には間に合わない判断されました。そこで、実行委員会にその旨報告し、協議の上、最終判断をしてもらいました。

結果、令和4年度の地区文化祭を中止いたします。

これで地区文化祭は3年連続の中止となってしまいます。文化祭を楽しみにされている方々には、本当に申し訳ないとは思いますが、神前地区にお住まいの子どもたちや高齢の方々、すべての住民の方々の健康を守ることが一番大切だと考えました。

ご理解の上、ご了承いただきたいと思います。

神前地区文化祭実行委員会

(神前地区社会福祉協議会・神前地区連合自治会・神前地区同和教育推進協議会)